

科目・分野	週時間数	クラス	担当者
	1	A・B・C	Sr.森脇
目 標	「イエス・キリストに出会う」 イエス・キリストの教えや創立者の教えから、人として大切なものの見方や価値観を学び、自分自身の生き方の方向づけとする。		
大切に育てたいもの	① 創立者聖ジュリーが大切にしたい、最も弱く、貧しくされた人たちに目や心を向けることができるようになり、具体的な取り組みをすることができるようになること。 ② イエス・キリストが大切にしたい赦しや愛の教えを学び、そうした心を持って人と接するようになること。		

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一 学 期	中2の宗教行事を意識して準備する ①聖ジュリーの日に向けて ・障害や障害者を理解する ・体験を分かち合う ②クリスマスタブローに向けて ・聖書でキリスト降誕物語を読む ・DVDを見ながら、当時の社会背景や人々の生活の様子を理解する	<ul style="list-style-type: none"> わたしたちの生き方のモデルである創立者聖ジュリーの生き方をよく知る。 聖ジュリーの生き方を知ることによって、具体的な取り組みをする。 世界で最初のクリスマスの夜に起こった出来事の意味を考える。 クリスマス物語に込められた救いのメッセージを読み取る。
二 学 期	キリストに出会った人々 ①「シモンペトロ」 ②「エリコの盲人」 ③「ザアカイ」 ④「金持ちの青年」 ⑤「ファリサイ派と律法学者たち」 ⑥「罪の女」	<ul style="list-style-type: none"> キリストに出会った人々の話を聖書で読み、その人たちがイエスに出会うことによってどう変わっていったかを見る。 イエスが何を人々に教えたのかを考え、私たちの生き方を見つめ直す。 イエスの視座の大切さを知る。
三 学 期	キリストの道を歩んだ人々 ①フランシスコザビエル ②26 聖人 ③マキシミアノコルベ神父	<ul style="list-style-type: none"> キリストの教えに従って歩みその生涯を捧げた人々の生き方を知り、人として生きていく上で大切なことは何か考える。
評 価 の 方 法	授業の取り組み、提出物	
学習活動の特徴	ビデオ・DVD・OHPなどの視聴覚機器を用いる。分かち合い。	
授 業 の 形 態	一斉授業、体験学習（見る・聞く・発表する）、討論、分かち合い	
使 用 教 科 書	なし	
使 用 副 教 材	聖書、賛歌、ひまわりの花のように	
用 意 す る も の	ノート、聖書、賛歌	
備 考	なし	